

〈令和 5 年 2 月 20 日（月曜日） vol.370〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

#### ☆ 春の農作業安全確認運動が始まります

『徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策』を重点推進テーマに、春の農作業安全確認運動が 3 月から 5 月にかけて実施されますのでお知らせします。

農作業時の死傷事故は依然として多く発生しており、中でも農業機械作業による死亡事故は高い水準にあります（令和 3 年は 171 件発生）。その中でも、機械別では乗用型や歩行型のトラクター、農用運搬車、自脱型コンバインなどの動力機械によるものが上位を占め、要因別では「機械の転落・転倒」が約半数に及んでいます。

このため、この春の運動では、農業機械の転落・転倒対策に特に力を入れた農業者の方への声掛け運動などの取組が行われます。

農業者の方におかれましても、ほ場周辺の危険箇所の確認や危険箇所での減速、シートベルトとヘルメットの着用など、事故防止や被害軽減につながる対策の取組をお願いします。

春の農作業安全確認運動の展開方針や、2 月 13 日（月曜日）に開催された令和 5 年春の農作業安全確認運動推進会議の資料がこちらに掲載されていますのでご活用ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html)

#### 《 新着情報 》

#### ◇ 「堆肥シンポジウム」の開催結果が掲載されました

近畿農政局により 2 月 6 日（月曜日）に開催された「耕畜連携イニシアチブ『堆肥シンポジウム』」の資料などが、近畿農政局ウェブサイトに掲載されましたのでお知らせします。畜産堆肥をめぐる情勢・国内肥料資源の利用拡大取組（農林水産省・近畿農政局）資料や、（有）澤井牧場における堆肥ペレット化（滋賀県農業技術振興センター）、朝来市での堆肥製造（（株）あさご有機）、JA グリーン近江における堆肥活用（JA グリーン近江）に係る資料のほか、近畿地域の堆肥生産者リストが掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tikusan/taihi\\_sympo\\_start.html](https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tikusan/taihi_sympo_start.html)

#### ◇ 東南アジア向け青果物輸出セミナーが開催されます

農林水産省により、「東南アジア向け青果物の輸出に関するセミナー～EPA 利用手続きの簡素化を活用して～」が、3 月 2 日（木曜日）にオンライン配信により開催されますのでご案内します。

このセミナーは、令和 4 年度第 3 回グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）全体会合として開催されますが、GFVC 会員に限らず参加が可能です。参加申込締切は 3 月 1 日（水曜日）18 時 00 分まで。

詳しい開催内容や参加申込方法はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/chiiki/230216.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/230216.html)

#### ◇ 株式会社西友に生鮮水産物の不適正表示に対する措置が行われました

農林水産省により、株式会社西友が、「紅ずわいがに」を「ずわいがに」と、

また、「ずわいがに」を「紅ずわいがに」と表示して販売したことが確認されたことから、食品表示法に基づく表示の是正や再発防止対策の実施等の指示が行われましたのでお知らせします。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/230217.html>

◇ 令和4年産米の相対取引価格・数量（令和5年1月）が公表されました

令和4年産米の相対取引価格・数量（令和5年1月）が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 13,946 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 108%）

相対取引数量 323,811 玄米トン（対前年同期比 138%）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230217.html>

◇ 「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」の受賞者が決定されました

令和4年度の「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」の受賞者が決定され、3月6日（月曜日）に農林水産省7階講堂で表彰式が行われますのでお知らせします。

このコンクールでは、有機農業・環境保全型農業部門とGAP部門とに分けて受賞者を表彰しています。

受賞者の名称や取組概要などがこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/230217.html>

◇ 令和6年度食育推進全国大会が大阪で開催されます

令和6年度に開催される、第19回食育推進全国大会が大阪府と農林水産省の共催により開催されることが決まりましたのでお知らせします。「食育月間」（6月）の令和6年6月1日（土曜日）と6月2日（日曜日）の両日、ATCホール（大阪府大阪市住之江区）（予定）を会場に開催されます。

なお、本年（令和5年度）の第18回大会は、富山県で6月24日（土曜日）と25日（日曜日）の両日、富山産業展示館（テクノホール）ほかを会場に開催される予定です。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/230215.html>

◇ 農林水産省とnoteの連携プロジェクトが始まりました

「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」運動の一環として、メディアプラットフォームを運営しているnote株式会社と農林水産省が連携した、身近な「カレー」を題材にした投稿企画「#カレーにこれ入れる」が始まりましたのでお知らせします。この取組は3月12日（日曜日）まで実施されます。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/230214.html>

◇ 大津市で発生した高病原性鳥インフルエンザによる移動制限が解除されました

大津市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内61・66例目）に関して、滋賀県が設定していた移動制限区域（発生農場から半径3km以内）が、2月17日午前0時（2月16日24時）に解除されましたのでお知らせします。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230217.html>

◇ 陸上養殖業の届出制に係る説明会が開催されます

水産庁により、令和5年4月1日から開始される陸上養殖業の届出制についての説明会が、2月28日（火曜日）と3月14日（火曜日）に、対面方式とオンライン配信の併用により開催されますのでお知らせします。

開催内容の詳細や参加申込方法はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/saibai/230217.html>

## 《 新型コロナウイルス感染症関係情報 》

新型コロナウイルス感染症は、依然として新規陽性者が多数確認されています。このため、引き続き場面に応じた適切なマスクの着脱や換気などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

なお、2月10日に新型コロナウイルス感染症対策本部で決定された「マスクの着用の考え方の見直し等について」など、最新情報はこちらのウェブサイトをご覧ください。

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel\\_coronavirus/taisaku\\_honbu.html](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/taisaku_honbu.html) （首相官邸）

<https://corona.go.jp> （内閣官房 新型コロナウイルス等感染症対策推進室）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/> （滋賀県ウェブサイト）

[http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/bousai\\_index.html](http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/bousai_index.html) （近畿農政局相談窓口）

## ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報（2月13日から2月17日分）

（2月17日）

- ・「令和5年度畜産生産力・生産体制強化対策事業の公募について」

（2月16日）

- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうちGAP拡大推進加速化（うち農産分）の公募について」
- ・「令和5年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうちインポートトレランス申請支援事業の公募について」

（2月14日）

- ・「令和5年度飼料穀物備蓄・流通合理化事業のうち飼料流通合理化対策の公募について」
- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち果樹農業生産力増強総合対策（果樹労働生産性向上等対策事業及び果樹優良苗木・花粉安定確保対策事業）の事業実施主体の公募について」

（2月13日）

- ・「令和5年度環境負荷軽減型持続的生産支援推進事業（全国推進型）に係る公募について」
- ・「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち畜産経営体生産性向上対策に係る事業実施主体の公募について」

上記には主だった公募事業を掲載しています。この欄に未掲載の公募も含めて、詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> （公募事業）

## ◆ 審議会・検討会等の開催情報（カッコ内の日付は開催日）

### 【食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会情報】

- ・食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第10回）（2月24日（金曜日））  
議題：今後の展開方向（基本理念）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230217.html>

これまで開催された検証部会の資料や議事概要等はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html>

## 【その他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・「国際森林デー2023」（3月18日（土曜日））  
内容：際森林デー2023 中央行事の実施について ほか
- ・「森林クレジットの今がわかる！～J-クレジット制度活用促進セミナー～」  
（3月8日（水曜日））※再掲  
内容：【取組紹介】森林クレジットの創出から販売までの先進事例 ほか
- ・「令和4年度（第61回）農林水産祭「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」  
（美しい棚田 稲倉 ～眺めるだけではない、カカワレルタナダ～）」（3月6日（月曜日））  
内容：選賞審査報告、業績発表、パネルディスカッション
- ・「第2回農村RMO推進研究会」（3月2日（木曜日））※再掲  
内容：令和5年度関連施策・予算説明（関係府省）、農地保全のためのプロセス学習（事例解剖） ほか
- ・「世界農業遺産・日本農業遺産認定記念式典」（3月1日（水曜日））  
内容：日本農業遺産認定証授与式、世界農業遺産・日本農業遺産認定記念講演会  
※世界農業遺産の滋賀県琵琶湖地域のパレゼンテーション等も行われます  
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/230208.html>
- ・「第7回 水辺からはじまる生態系ネットワーク全国フォーラム」  
（3月1日（水曜日））※再掲  
内容：各省の取組報告、企業との連携による取組紹介  
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/230131.html>
- ・「第1回国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会」（2月22日（水曜日））※再掲  
議題：全国推進協議会の設立について、事例紹介ほか  
[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/230210\\_10.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/230210_10.html)
- ・「農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会（第2回）」（2月22日（水曜日））  
議題：農薬取締法（昭和23年法律第82号）第3条第1項の農薬の登録に係る生物農薬（青枯病菌感染性バクテリオファージ RKP181）の評価に関する事項について
- ・「水田農業の未来を語る Teams ライブ相談会」（2月22日（水曜日））※再掲  
内容：令和5年産に向けた水田農業の取組方針について  
<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/attach/pdf/kaigi.release-676.pdf> （開催案内）  
<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/attach/pdf/kaigi.release-677.pdf> （申込要領）
- ・「令和4年度（第61回）農林水産祭「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」  
（地域畜産業の基盤となる大規模自給飼料生産・活用型 TMR センター）」  
（2月21日（火曜日））  
内容：選賞審査報告、業績発表、パネルディスカッション
- ・「第3回 農地法制の在り方に関する研究会」（2月20日（月曜日））  
議題：農地の適正利用強化策の在り方（営農型太陽光発電）について

※開催済みのものも含めて、主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

（これまでに掲載した情報は掲載しておりません。）

URLの付記のない会議等の詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> （会議の開催情報等）

=====

## 《お知らせ》

- 新たなフォトレポートを掲載しました（滋賀県拠点ウェブサイト）
  - ・若手農業者の斬新なアイデアで広がるストーリー（株式会社 ROPPO（甲賀市））  
[http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)
- 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）の最新号をご案内します  
aff（あふ）2月号では『日本の「食料」を学ぶ』の第3回の配信では、「Z世代と食の未来を考える」をサブタイトルにした内容で編集されています。  
aff（あふ）は毎週水曜日の配信です。是非ご覧ください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>
- 統計公表情報（主な公表情報）
  - ・令和4年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量  
[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/#y7](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y7)

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

農林水産関係予算    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業情報    MAFF アプリ登録    スマート農業・農業技術    収入保険  
就農情報    農林水産物・食品の輸出    消費税軽減税率・インボイス制度  
筆ポリゴン    農林水産省メールマガジン    農林水産省ソーシャルメディア  
農林水産統計データ

などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

- ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ
  - ・当メールマガジンの送信先変更（アドレス等）はこちらへ
  - ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
  - ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)
- ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ  
近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。  
電話：077-522-4261  
メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)  
所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）  
近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。